雪を知る 雪を生かす

雪国の暮らしと未来

札幌市立八軒西小学校
5年1組 財津 岳大

北海道では冬の間どのくらい雪がふるの？

累積降雪量	2013年 11/1～	2008年～2012年 12月～3月	平年値
札幌市	199cm	432 cm	255cm
旭川市	337cm	702 cm	387cm
網走市	122cm	357 cm	160cm
函館市	203cm	439 cm	173cm

道府県庁所在地の降積雪比較

平均値	昭和55年～平成22年	平成13年～22年	
第一位	青森市	727cm	青森市 642cm
第二位	札幌市	506cm	札幌市 491cm
第三位	富山市	331cm	山形市 310cm
第四位	山形市	308cm	富山市 285cm
第五位	秋田市	252cm	秋田市 241cm

下の地図は世界の最深積雪量の分布を表しています。
ごく一部ぬってあるのは雪のない地域
世界では雪がない地域には大きな都市はありません。
札幌は雪がたくさんふっても みんなが安心して
くらせるのはどうしてだろう？

こんなに雪が降って道路はどうなるの？

雪が降っても安全な道に

バスや車がたくさん通る
大きな道では、夜中のうちに
除雪車が雪をよけてくれているよ。

クイズ！

この機械は雪が凍って滑りやすくなるのを防ぐためまきちらすものをまいてるよ。
それは次のうちどれでしょう。

① 砂糖　② 塩　③ 小麦粉

冬道を守る除雪車たち

除雪トラック

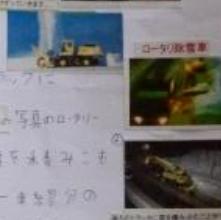
雪がふると最初に出動する。
除雪トラックで雪をよけて、その後ろから
除雪ロータリーで雪を遠くへとばして、
道路の中央を広げたりするんだよ。

除雪グレーダー

たくさん車が通ることで道路の雪が
かたく固まってしまうことがある
かたい雪を取り除くときに力を発揮する。

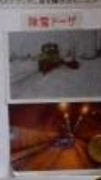
ロータリー除雪車

雪を遠くにとばしたり、トラックに
雪をうつすときに使います。②の写真のロータリー
除雪車は他のトラックに雪をうつしこむ
ことができるので、道路の一車線分の
スペースだけで作業ができます。



除雪ドーザー

こまわりがきいて、機動的な除雪車。
交差点やトンネルの出入口などで活躍
しているよ。



札幌市 平成25年度の雪対策にかかる予算

札幌市の雪対策予算のすい移

年度	道路除雪費	雪対策費	合計
平成21年度	114億	29億	143億
平成22年度	113億	34億	147億
平成23年度	113億	37億	150億
平成24年度	114億	35億	149億
平成25年度	116億	35億	151億

ここまで調べてみてわかったこと

札幌市では、雪対策のために年間約150億円が使われています。
札幌市の人口は約192万人で、市民一人あたり約8千円を払っている計算になります。
では雪国でのくらしは、悪い面ばかりなのでしょうか。ぼくはそうは思いません。
雪国の特性を生かしてかんきょうにやさしいことができないかを考えてみました。

雪に親しむと冬はもっと楽しくなる

北海道の冬は寒い！でも寒さを楽しむお祭りもたくさんあります。ウィンタースポーツを手軽に楽しめるのも雪国の良さです。北海道の多くの小学校ではスキーやスケートの授業が行われています。

さっぽろ雪まつり

1950年から始まったおまつり。現在では国内外から雪まつりを目あてに多くの観光客が札幌を訪れます。
平成24年の第64回には 236万7000人 もの人が来場しました。
観光客が多いと経済もうるおいます。
経済効果は 200億円以上 にのぼるといわれています。

雪を体感する「自然体験」

・雪の回廊ウォーキング
・冬期間通行止めとなっている国道453号定山渓で実施。雪国ならではの体験を実感できます。

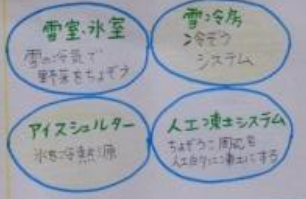
雪を活かす。「エネルギー・環境」

雪は環境にやさしいエネルギー
1トンの雪氷を利用することで約10リットルの石油消費を節約することができ約30kgの燃焼ガス(CO_2)放出をおさえることができるそうです。
たとえば 1000トンの雪 ＝ 石油ドラム缶50本分

利雪 →雪氷熱利用 → CO_2を減らす

雪や冷たい外気を使って冷やした水を保管し、冷熱が必要な時期に利用するものです。

さまざまな雪氷熱利用



<事例>
○JAびばい
雪蔵と冷房
○雪冷房マンション
ウェストパレス

ガラスのピラミッド 雪冷房しぜつ

札幌モエレ沼公園に雪をたくさん集め、約3000m³を貯雪槽として、6ヘクタのガラスのピラミッド内を夏の冷房としても利用する。冷房に電力を使わないので年間約730tのCO2が減らせると見こまれている。

雪利用の課題

・設置できる地域が限定される。
・雪冷房のために雪を運ぶ費用が輸送にかかる。

まとめ

雪国からはじまる地球保護

大都市でありながら豪雪地帯の札幌。
ぼくらにできることは何だろう？と考えてみた。
雪をお荷物にしないで うまくつきあえば雪をエネルギーに変えることもできる。
また地球の環境にもよくなる。
そして人の生活にも役立てることができる。今は課題がたくさんあるが、20年後には課題をどんどんへらしたい。
しょう来は除雪を必要としない街づくりができればもっともっと札幌が住みやすい街になると思います。